

県民とともに、政治うごかす

日本共産党
県議会議員

まつざき真琴

県民によりそい
いつも一生懸命



川内原発再稼働、消費税増税、「戦争する国」づくりなど、暴走する安倍政権のもとで、県民の暮らしは大変です。こんなときだからこそ、県民の安全と暮らし、福祉を守るために、みなさんと力を合わせて全力をつくします。ご支援を心からお願いいたします。

川内原発 再稼働 ストップ

- 避難計画なし
- 安全の保障なし
- 世論の8割が反対

川内原発の再稼働に合意するな！
県民のみなさんと共同をひろげ、
県議会で一貫して伊藤知事を追及し、
反対運動の先頭に立つまつざき真琴
県議。拙速な川内原発の再稼働反対
一県民の共同と世論の大きな広がり
が、伊藤知事の「今年の夏にも再稼
働を」の思惑をくるわせています。



3つの医療費の助成窓口無料

1万筆余の署名を提出

重度心身障害者医療費

ひとり親家庭医療費

乳幼児医療費

昨年9月、「3つの医療費の窓口無料化」を求める1万1,876筆の署名を県知事に提出。身体障害者協会や母子寡婦福祉協会なども要望しています。

まつざき真琴県議は、「重度心身障害者」、「ひとり親家庭医療費」、「乳幼児医療費」の3つの窓口無料化は切実な要望であり、伊藤知事は「窓口無料化」を決断すべき、ときびしく迫りました。



税金のムダ使いを徹底追及

県民の立場でスジを通す

1億1800万円の 職員の上海派遣を中止せよ



職員の上海派遣に1億1800万円——このムダづかいに県民の批判が広がりました。市民運動と連動し、一旦、議案を白紙撤回させました。(その後規模を縮小して実施)

900億円の 桜島トンネル計画をやめよ

錦江湾の地下にトンネル—こんな無謀な計画に900億円もつぎこもうとする伊藤知事。まつざき真琴県議は、こんなムダづかいをやめよ、税金はもっと県民のくらしのために使うべきと提案しています。

ムダづかいの 人工島に噴水まで?!

防災拠点にもなりえない人工島。その人工島に1億5千万円も使って必要のない噴水をつくるなんてとんでもありません。



養護学校の看護師の複数配置やスクールバスの改善

発達障害の専門員養成 小中学校の「木製の机・椅子の整備」の復活

喀痰吸引の申請・登録手数料の当面免除 労働問題にかかわる相談カードの作成など、県民の願いを実現できました。

みなさんの声を県政に生かします
県民アンケートにご協力下さい



暴走する安倍政権に

レッドカード

県民の願い届く希望のある県政に

川内原発再稼働、解釈改憲で「戦争する国づくり」、消費税増税へ暴走する安倍・自公政権。安倍政権と真正面対決する日本共産党の躍進こそ、暴走政治ストップの一番の力です。

集団的自衛権

行使容認ノー、9条を守ります

■どの世論調査でも「反対」が多数に。「閣議決定」の撤回、9条を生かす政治へ全力をつくします。



TPP

TPPから撤退し。日本の農業を守ります。

■鹿児島県の農業に大打撃となるTPPから撤退するよう、みなさんと力をあわせてがんばります。

川内原発再稼働中止へ全力

欠陥だらけの避難計画— このままの再稼働など許されません

■福島では病院から避難中に亡くなる方も。病院や施設の避難計画はほとんどつくられていません。「避難方向が一方だけでいいのか」「バスや運転手の確保ができるのか」「災害時に避難道路がつかえるのか」…安全に避難できないのではないかな不安がひろがっています。このまま川内原発再稼働など許されません。



薩摩川内市で85%(アンケート回答より)が反対 再稼働するな!の声を広げ、中止させましょう

■「夏には再稼働」が「年内の再稼働は微妙」になっています。再稼働ストップの世論が広がっているからです。再稼働反対が59.5%(南日本新聞)、薩摩川内市民の85%が反対(さよなら原発のちの会他アンケート)。川内原発再稼働するな、の声をさらに広げ、再稼働中止へ全力をつくします。

豊かな自然を生かし 自然エネルギー先進県へ

■風・水・太陽…鹿児島県の豊かな自然を活かした自然エネルギーを抜本的に増やし、自然エネルギー先進県となるようがんばります

自衛隊基地

鹿児島を戦争の前線基地にするな

■奄美に計画されている自衛隊基地は、ミサイル基地です。祖国復帰運動をたたかった平和の島、奄美に基地はいりません。



消費税

消費税10%増税ストップへ

■だまっていたら来年10月には10%に上げられてしまいます。無駄遣いの一掃や不公平税制の見直しなどで、消費税増税に頼らずに財源が用意できます。

くらし優先

安心してくらせる鹿児島へ

必要な財源を保障し、住民福祉の機関としての役割を強めます。

3つの医療費助成を窓口無料に

■子ども、ひとり親家庭、重度心身障害者の医療費を窓口で無料にして、安心して子育てができる鹿児島をめざします。

住宅リフォーム助成制度 実現で仕事起こしを

■県の住宅リフォーム助成制度を実現し、全県で地元の中小零細企業が直接仕事を受けられる仕組みをつくりまします。

給付制の奨学金 制度の創設を

■子どもの貧困が問題です。返済不要の奨学金の制度を創設し、安心して勉強できる鹿児島をめざします。

身近な相談相手…



地域の要求とともに、賃金の未払い、多重債務、夫の暴力、介護や医療など、県民から寄せられる困りごとの相談に親身にとりくみ、身近な相談相手として信頼されています。

相談件数 400件

国民の苦難軽減がモットーだからとことんがんばれます **日本共産党** まつざき真琴

日本共産党演説会

11月23日(日)14:00~ 市民文化ホール(第1ホール)